

中部国際空港と産学連携協定を結ぶ金城学院大（名古屋市守山区）の学生が12日～14日の日程で韓国・釜山を訪問し、女子大生の目から見た現地の魅力取材した。旅の様子はリアルタイムで会員制交流サイト（SNS）のインスタグラムに投稿。春には大学生向けの小冊子にまとめる。
（小西数紀）

LCCで新たな旅を

金城学院大生韓国・釜山で魅力取材



格安航空会社（LCC）を使った新たな旅の提案を
目指し、空港会社と同大が
企画。国際情報学部の庫元
正博教授のゼミに所属する
三年生十人が参加した。
学生による事前の調査で
は、韓国は学生らの渡航先
として人気を誇る一方、目
的地はソウルに集中。釜山
へはLCCの「エア・プサ

ン」が中部空港から就航す
るものの、訪れたことのお
る人は少なかった。
また、女子大生は料理や
スイーツ、カフェやインス
タ映えるスポットなどに
関心が高いことも調査から
確認。実際に釜山を訪れ
てこつた場所を探し、SNS
や小冊子で紹介して魅力
を拡散して、旅行者増につ



現地から話
な感想を
金城学院
大の学生
と合

なげることにした。
学生は三班に分かれて現
地を調査。釜山南部の影島
を訪れた班は、インスタグ
ラムの情報に基づき海を一望
できるおしゃれなカフェな
ど取材。ほかの班も海雲
台ビーチや西面などの観光
地を訪れ、カフェやインス
タスポットを調べた。手の
ひらサイズの翻訳機などを
使って、店の人気メニュー
やコンセプト、日本語が通
じりかななどの情報も取材し
たという。

「影島はアートの場所やイ
ンスタ映えるスポットが多
かった。ガイドブックには
あまり出ていない場所で
言葉が通じることが不安だ
が、日本語が話せる人もい
た」と振り返る。
ゼミ生は撮影した写真を
現地からインスタグラムに
投稿して魅力を拡散。四
五月には取材の内容をまと
めた小冊子を発行する予定
だ。吉田さんは「ターゲット
となる女子大生が、ソウル
ではなく釜山に行ってみ
たい興味を持ってもらえ
るような冊子にしたい」と話
している。庫元ゼミのイン
スタグラムのアカウントは
kinjo_kuramotozemi

現地での写真を投稿した
インスタグラム。い
ずれも中部国際空港で

この記事・写真等は、中日新聞社の許諾を得て転載しています。
2019年2月21日 中日新聞社より